

**保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)**

公表:令和 7年 8月 20 日

事業所名 こばんはうすさくら水戸備前堀教室

保護者等数(児童数) 9名 回収数 9枚 割合 100%

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9件	0件	0件	0件	いろいろな活動を工夫されて楽しんでいる様子です。	活動に応じて、スペースを十分に確保して行っています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	9件	0件	0件	0件	先生が細かく見て下さっています。	専門職の多様性を生かして、幅広い支援を行っています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5件	1件	0件	3件	安全な設備に配慮されています。	イラストで危険を可視化したり、安全面を配慮して環境整備を行っています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	9件	0件	0件	0件	清潔な環境で快適に過ごしているようです。	子どもの成長に合わせて、活動しやすい空間や心地よく過ごせる環境を整えています。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7件	1件	0件	1件	保護者の相談を聞いたうえで、計画を作成して頂いています。	子どもと保護者のニーズに合わせて、児童発達支援計画の作成を行っています。
	6 児童発達支援計画には、「児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8件	0件	0件	1件	子どもに合わせて、支援内容を考えて頂いています。	子どもの発達に合わせて必要な支援を選択して、支援内容を設定しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9件	0件	0件	0件	計画に沿って、活動をさせて頂いています。	児童発達支援計画に沿って、職員で周知しながら取り組んでいます。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	6件	1件	0件	2件	いろいろと考えて対応して下さっています。	支援の目標を明確にして、様々な意見を取り入れて工夫しています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0件	1件	1件	7件	保育園に通っているので個人的にはありますが、事業所としてはないのかと思います。	機会を設けていけるようにしたいと思います。
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8件	1件	0件	0件	説明を丁寧にして下さいました。	ご理解して頂けるように説明をさせて頂いています。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	9件	0件	0件	0件	いつも細かく説明して下さいます。	子どもに合った計画を作成して、支援内容を説明させて頂いています。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	9件	0件	0件	0件	相談事に丁寧に対応して下さるので、感謝しています。	今後も保護者様と一緒に子どもの成長を見守っていきます。心配事がありましたら、いつでもご相談下さい。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解がでているか	9件	0件	0件	0件	よく見て下さっているので、相談事を先生方もよく分かって頂けるので助かります。	日頃の状況をお伝えして、子どもの発達や状況を保護者と共通理解出来るようにしていきたいと思います。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	9件	0件	0件	0件	その時に応じて、質問に対して助言をして頂いています。	その都度、適切な対応をさせて頂きますので、いつでもお申し出ください。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8件	0件	0件	1件	懇談会では同じ悩みを持つ保護者同士で話し合いができるので、心強いです。	定期的に懇談会や個別面談を行っていますので、是非ご参加ください。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8件	0件	0件	1件	相談事が迅速に周知されているので、何度も伝えなくても安心です。	申し出があった際には、迅速かつ的確に報告するように、職員で周知して対応させて頂きます。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9件	0件	0件	0件	とても細かく丁寧に連絡帳に書いて下さるので、分かりやすいです。	些細な事でも情報を伝達して、意思疎通を図れるように心がけています。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8件	0件	0件	1件	行事予定はイベント表で、活動の内容はSNSで見ています。	新しい情報を常に発信していきたいと思います。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	9件	0件	0件	0件	十分に管理されています。	細心の注意を払って対応しています。
非常時等の対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9件	0件	0件	0件	毎月、避難訓練を行っているので、子ども自身が身についています。	マニュアルをすぐに確認出来るところに配置して、安全対策に努めています。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出、その他必要な訓練が行われているか	9件	0件	0件	0件	「こういう時はどうすればいいのか」という事を、本人がよく理解しています。	定期的に訓練や研修を実施しています。

満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	9件	0件	0件	利用日以外も行きたがるほど、楽しく通っています。	今後も笑顔で楽しく通って頂けますように、支援させて頂きます。
	23 事業所の支援に満足しているか	9件	0件	0件	他ではなかなか受けれないほど、温かく愛情深い対応を頂き、心より感謝しています。	今後も、ご満足頂ける支援を目指していきたいと思います。

**児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)**

公表:令和 7年 8月 20日

事業所名 こばんはうすさくら

水戸備前堀教室

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6件	0件	利用人数に合わせてスペースを確保している。	適切な環境スペースがあるかを日頃から工夫している。
	2 職員の配置数は適切であるか	6件	0件	役割分担を事前に決めて、状況に応じて適切に対応している。	急な休みが出た時の補充人員の確保。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	6件	0件	イラストなどで可視化したり、危険防止などに気を付けた環境作りをしている。	危険防止の可視化掲示。滑り止めやクッションなどで安全対策。ヒヤリハット活用。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	6件	0件	消毒の徹底・整理整頓を日々心がけている。利用者の状況や活動内容に合わせて、空間を変更したりと安心して過ごせるように工夫している。	感染症対策に気を付けて消毒や換気、掃除を毎日行っている。活動しやすいように状況に合わせて配置移動。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6件	0件	ミーティングを毎日実施。全員が発言できる環境作り。情報共有のノート作成。	職員一人ひとりの発言・意見を尊重し、情報を共有して支援の方向性を統一。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6件	0件	アンケートでの意向を把握・共有し、改善につなげている。	保護者からの要望・意見があった場合は迅速に対応して職員会議を開催し、改善方法を検討している。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6件	0件	実施している。	改善対策を検討して公表している。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	0件	6件	特になし。	現時点では実施しておらず、今後については検討。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6件	0件	定期的に実施して意識の向上に努めている。	外部研修にも積極的に参加して学ぶ機会を設けている。情報共有を兼ねて、研修後は報告会を実施している。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	6件	0件	利用者・保護者のニーズを大切に作成している。	課題を分析したうえで、統一した支援を話し合い今後もしていく。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6件	0件	使用している。	標準化されたものと、自主制作のツールを使用している。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	6件	0件	現状のお子さまの様子から、必要としている支援を職員で話し合い、適切に選択して支援内容を設定している。	具体的な内容を設定し、実践した結果を周知し、次の支援を考える。その繰り返しを今後も丁寧に行っていく。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	6件	0件	個々に合った支援方法を大切にしている。	計画を基に行っているが、日々の状況に合わせて柔軟に支援が出来るように工夫している。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	6件	0件	各専門職と合同で制作している。	担当者は他職員に相談したうえで、プログラムを行っている。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6件	0件	5領域を曜日で分けて、プログラムを作成している。	同じ人の意見が偏らないように、様々な人の意見を取り入れるようにしている。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	6件	0件	個別・集団での課題をみつけ、能力に合わせて作成して行っている。	個別化したもののと、集団でコミュニケーションを大切にしている。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	6件	0件	活動前は必ずミーティングをして、支援内容や役割分担の確認をしている。	全員が一日の流れを把握して、見通しが立てられるように話し合っていく。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6件	0件	些細な事でも報告し合える環境作りをしている。毎日振り返りを行い、共有を必ず行っている。ヒヤリハットの確認も行っている。	気付いた事はその日に報告して、解決の糸口を探していく。後から見返せるように、共有ノートも記載している。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6件	0件	些細な事でも記録に残し、次の支援で改善につなげている。	記録を振り返り、支援内容の改善につなげている。
連携機関との連携	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	6件	0件	日頃から子どもの様子をしっかりと把握しモニタリングを行い、見直しを行っている。	現状を把握し、変化や要望があった際は、伝達を忘れずに行う。
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6件	0件	担当者以外の職員には、情報の共有を図っている。	新しい情報の共有が出来るように努めている。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6件	0件	連絡を取り合って、相談やコミュニケーションを図っている。	関係機関との連携を積極的に図って支援に繋げていく。
23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	対象者無し	対象者無し			関係機関と連携は図れている。

関係機関や保護者との連携	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	対象者無し	対象者無し		協力医療機関と連絡体制は整っている。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	0件	情報の共有を図っている。	情報を共有して、支援内容の理解を図っている。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学校部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	6件	0件	送迎時に情報を共有し、支援内容の理解を図っている。	情報を共有し、相互理解を深めていきたい。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	6件	0件	連携を図り、助言や研修を受けている。	積極的に研修に参加していく。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	0件	6件	現時点ではない。	機会を見つけて、交流の場を設けていきたい。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	6件	0件	職員が公平に参加している。	支援の質の向上を図るため、積極的に参加している。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6件	0件	送迎時にコミュニケーションを図り、信頼関係を築いている。個別面談を行っている。	日頃から子どもの様子を伝えて、支援内容を理解して頂いている。
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	6件	0件	相談に応じて、支援方法を伝えている。	必要に応じて整えていきたい。
保護者への説明責任等	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6件	0件	ご理解頂けるように確認しながら丁寧に説明している。	不明な点等がないように分かりやすく伝えている。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	6件	0件	個別支援計画のねらいと内容を理解して頂いてから同意を得ている。	子どもと保護者のニーズに合わせて個別支援計画を作成し、納得して頂いてから同意を得ている。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6件	0件	個別面談・懇談会等や毎日相談に応じている。	保護者との信頼関係を築き、支援内容を共有していく。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	6件	0件	懇談会を開催する等により、保護者間の連携を支援している。	実施後はアンケートを行い、感想や意見を次回の開催に生かしていく。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	6件	0件	職員が報連相を周知して、迅速かつ適切に応じられるように心得ている。	申し入れがあった際には、速やかに職員で情報を共有して、保護者に理解・納得頂けるように対応している。
非常時等の対応	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6件	0件	定期的に会報の発行やSNSを活用して発信している。	様々なツールを利用して情報を発信していく。
	38 個人情報の取扱いに十分注意している	6件	0件	細心の注意を払っている。	子どもの特定が出来ないように注意している。関連機関と情報共有のため開示する場合は、保護者の同意を得ている。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6件	0件	理解して頂けるように丁寧に伝えている。イラストや文字を可視化している。	意思疎通がしやすい環境づくりを今後も心掛けていく。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	3件	3件	イベント活動を通して、地域住民との交流の場を設けている。	いろいろな企画を考案していく。
	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	6件	0件	書面で交付している。BCPに準じた内容の訓練を定期的に実施している。	保護者に書面で伝えて、職員でも定期的に発生を想定した訓練を実施して意識を持つようにしている。マニュアルを直ぐに確認出来るところに配置している。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6件	0件	毎月、避難訓練を実施している。	定期的に訓練や点検、備品の確認を実施している。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している	6件	0件	職員で周知して情報を共有している。	モニタリングや保護者からの情報提供があった際は、個別記録に重要事項として記録している。
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6件	0件	医師の意見書を基に対応している。アレルギー対応の研修を実施している。保護者情報による対応をしている。	食事の時に、テーブル配置・担当職員・子どもの行動など確認して、細心に注意を払っている。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6件	0件	些細な事でも記録して周知し、共有している。	事例を振り返り、予防と改善につなげている。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6件	0件	虐待組織委員会の設置。定期的に研修を実施している。	情報や報告を共有して、虐待の防止に努めている。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6件	0件	契約時に説明している。	定期的に研修を実施して共通理解している。